

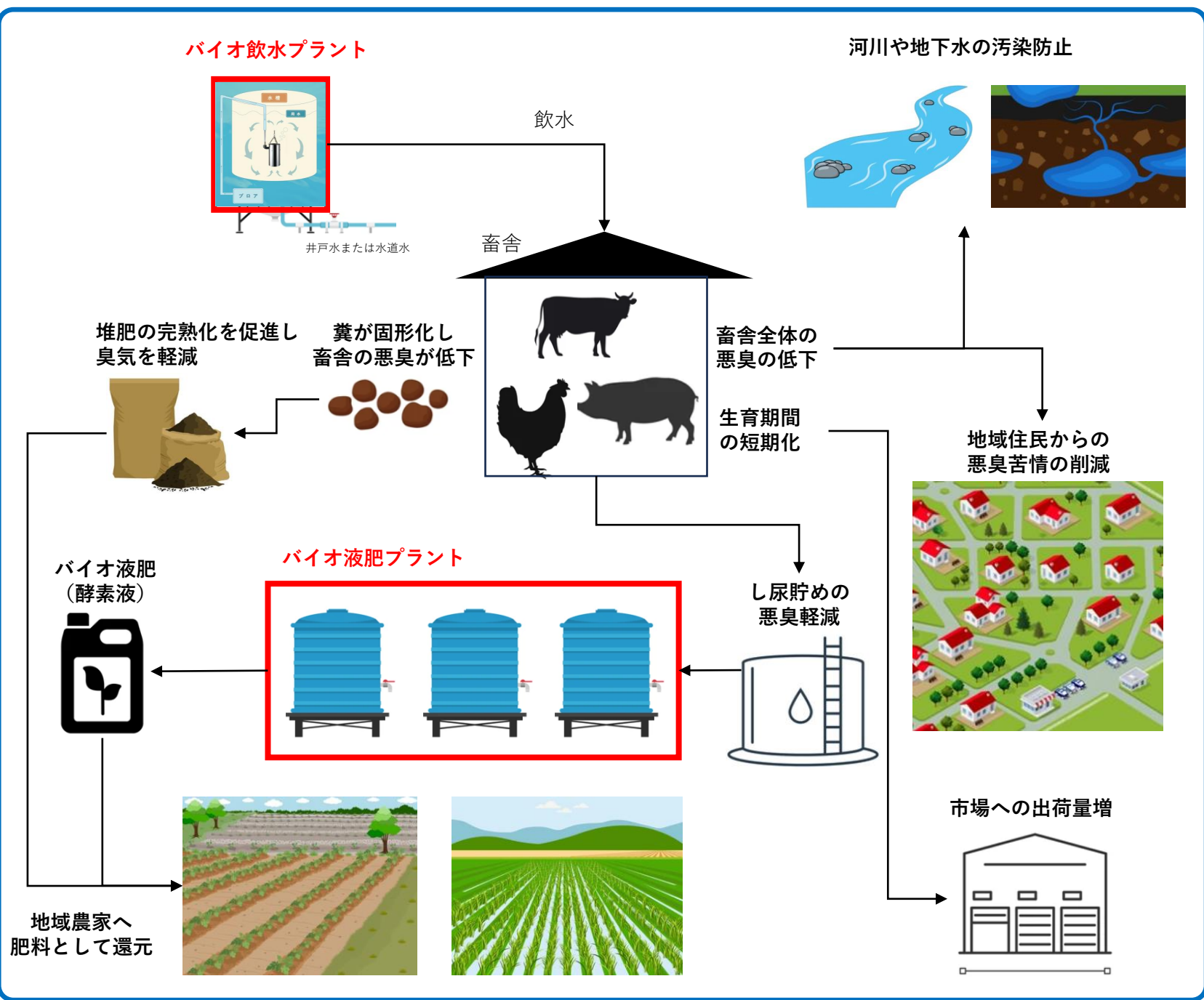
腐植環境をつくる水処理技術で 世界を変える

「土壌をつくる水へ」
土壌菌が活性化する水環境をつくる技術で
一次産業を取り巻く様々な現場課題を解決します。



畜産業と共存共栄する循環型地域社会の実現を目指します

独自の水処理技術で畜産業を取り巻く環境を改善し、地域資源が循環する仕組みを構築します



※赤枠内が弊社製品

腐植とは

腐植とは動植物遺体が土壤微生物の活動によって分解・変質した有機物です。微生物の働きを活発にさせる効果があり、近年では腐植を応用した様々な資材によって家畜の飲水改善や糞尿分解への活用が進んでいます。しかし一方で腐植は何万年もかけて堆積した地層から取れる有限物質であるため、畜産経営においては高級資材であり、ランニングコストが圧迫されるため使用できる量が限定的となってしまう、といった課題があります。

水処理でつくる腐植環境

弊社では、腐植が触媒となって微生物が活発化する環境、いわゆる腐植環境を、鉱物による水処理技術で実現する方法について長年研究開発してまいりました。水処理によって微生物が活発化する環境が作れば、必ずしも腐植が必要でなくなるからです。弊社が開発したエアレーション型水処理装置「BOリアクター」は、独自の鉱物セラミックスと特殊な水流を起こす構造によって腐植環境をつくることのできる特許装置です。ステンレス製で、鉱物セラミックは約1,300°Cで焼結しているため半永久的に使用可能です。ランニングコストも低く、使用できる量にも制限がありません。腐植資材を使わずに「腐植環境」をつくる技術で畜産業に貢献します。

「BOリアクター」

※詳細は別途製品資料を参照ください。



導入現場

「バイオ飲水プラント」



「バイオ液肥プラント」



※詳細は別途資料を参照ください。

導入効果

悪臭とハエが軽減し、衛生環境が改善

地域住民からの苦情がなくなり、口に飛び込んでくるほどのハエが激減



良質な堆肥を生み出す

臭いの元である糞が発酵温度70°Cを超える大腸菌は未検出の完熟堆肥となり地域の肥料資源に生まれ変わる。



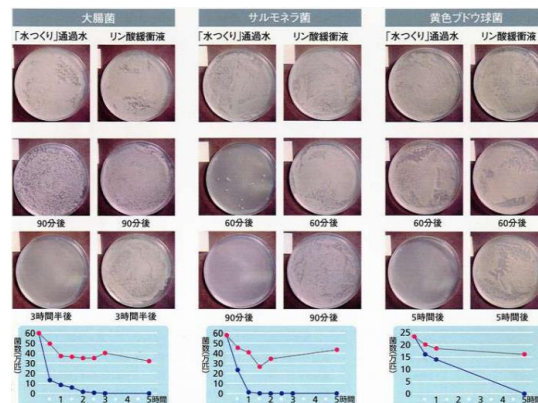
し尿を液肥として再資源化

排水コストの高いし尿を大腸菌は未検出の液肥として再資源化。

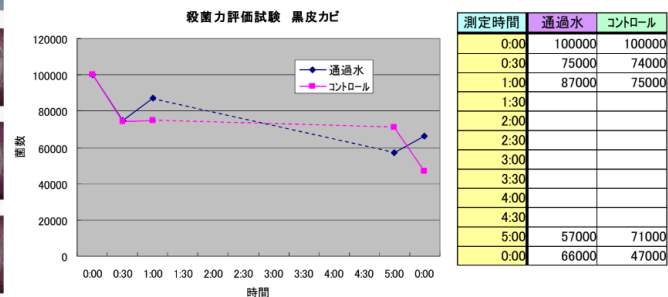
有害な菌を死滅させ、有用な菌を残す

「BOリアクター」での処理水は悪玉菌に対する殺菌力があります。真ん中の写真ではシャーレに植えつけた大腸菌・サルモネラ菌・黄色ブドウ球菌がそれぞれ3時間半、90分、5時間後に死滅することを示しています。一方で一番右の図では常在菌に近い黒カビは5時間後も残り続けたことを示しています。

腐敗系の菌は死滅



常在菌に近い黒カビは死滅しない



2004年7月14日・8月9日、社団法人京都微生物研究所にて試験。

導入ステップ

導入効果を見極めてからの正式発注となります。トライアル対応期間中は基本的に費用はかかりません。お気軽にお問合せください。

トライアル対応期間 ※遠方の場合は要交通費相談

1

お客様からお問合せ依頼

2

現地視察・調査
打ち合わせ

3

効果検証
テスト設置利用による

1か月経過観察

4

導入効果のみきわめ

5

御見積のご提案

6

お客様正式発注

7

本番設置工事

8

メンテナンスサポート
メンテナンス代行

SHU CORPORATION

会社名 : 有限会社シューコーポレーション

所在地 : 東京都狛江市

創業 : 1990年4月10日

資本金 : 700万円

役員 : 代表取締役社長 惣川 修

専務取締役 惣川 ひさえ

取締役 惣川 佳

取締役 惣川 大地

事業内容 : 独自技術による水処理装置の製造販売

累計販売台数 : 約3000台 (一般家庭用も含む)

取得特許 : 特許第3304514号、特許第4490079号

取得認証 : 社団法人日本水道協会 JWWAその他Z-312

お問合せ

メール : info@mizutukuri.co.jp

WEBサイト : <https://mizutukuri.co.jp>

TEL : 03-5497-2777

FAX : 03-5497-2823

公式LINE : 「シューコーポレーション」で検索
または以下のQRコードから

